

奥会津たより



山のてつべんにサツと雪が降った
大根もしづかり甘みを蓄えて
今年も立派に育ったから
春までの備えは万全だね、ばあちゃん

写真 平田 春男

「こども聞き書き百選『じいちゃん ありがと』より

一枚の写真から 小椋 茉悠★只見町立只見中学校3年



この写真は、私のばあちゃんなると、赤ちゃんの町長さんを良く子守をしていたそう

だつこしている写真です。小学校に上がる前だつたそ

んの時、町長さんの家庭の庭です。私は、ばあちゃんの話を聞く

ので体が小さく、赤ちゃんがいてみて、昔はどんなに小さ

私のばあちゃんは終戦直後重かつたのでヨロヨロ歩く状態だつたそうです。今は違

に生まれました。このころはみんな農家で、今とは違つて機械がなかつたので、どんなで、オムツが濡れると、漏れる事代でした。どの家も農家だつ

がよくあつたそうです。遠くの山にある田んぼに行くとき

とをしてくれる時代になつたので、田植えの時期は、家族全員でやつていました。町長さんは、一日弁当持ちで行くので、私が赤ちゃんの時だつたの

は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんは小学校

に生まされました。このころはみんな農家で、今とは違つて、陰で泣いていた時もあつて、陰で泣いていた時もあつ

いました。

仕事でも人力でやつていた時代でした。どの家も農家だつ

がよくあつたそうです。遠くの山にある田んぼに行くとき

は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんが言つて

いました。今と昔では、子供は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんは小学校

に生まされました。このころはみんな農家で、今とは違つて、陰で泣いていた時もあつて、陰で泣いていた時もあつ

いました。

今は、勉強、部活と子供の

ことを思つて親がいるなんこと

で、オムツが濡れると、漏れる事

代でした。どの家も農家だつ

がよくあつたそうです。遠くの山にある田んぼに行くとき

は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんが言つて

いました。今と昔では、子供は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんは小学校

に生まされました。このころはみんな農家で、今とは違つて、陰で泣いていた時もあつて、陰で泣いていた時もあつ

いました。

今は、勉強、部活と子供の

ことを思つて親がいるなんこと

で、オムツが濡れると、漏れる事

代でした。どの家も農家だつ

がよくあつたそうです。遠くの山にある田んぼに行くとき

は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんが言つて

いました。今と昔では、子供は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんは小学校

に生まされました。このころはみんな農家で、今とは違つて、陰で泣いていた時もあつて、陰で泣いていた時もあつ

いました。

今は、勉強、部活と子供の

ことを思つて親がいるなんこと

で、オムツが濡れると、漏れる事

代でした。どの家も農家だつ

がよくあつたそうです。遠くの山にある田んぼに行くとき

は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんが言つて

いました。今と昔では、子供は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんは小学校

に生まされました。このころはみんな農家で、今とは違つて、陰で泣いていた時もあつて、陰で泣いていた時もあつ

いました。

今は、勉強、部活と子供の

ことを思つて親がいるなんこと

で、オムツが濡れると、漏れる事

代でした。どの家も農家だつ

がよくあつたそうです。遠くの山にある田んぼに行くとき

は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんが言つて

いました。今と昔では、子供は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんは小学校

に生まされました。このころはみんな農家で、今とは違つて、陰で泣いていた時もあつて、陰で泣いていた時もあつ

いました。

今は、勉強、部活と子供の

ことを思つて親がいるなんこと

で、オムツが濡れると、漏れる事

代でした。どの家も農家だつ

がよくあつたそうです。遠くの山にある田んぼに行くとき

は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんが言つて

いました。今と昔では、子供は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんは小学校

に生まされました。このころはみんな農家で、今とは違つて、陰で泣いていた時もあつて、陰で泣いていた時もあつ

いました。

今は、勉強、部活と子供の

ことを思つて親がいるなんこと

で、オムツが濡れると、漏れる事

代でした。どの家も農家だつ

がよくあつたそうです。遠くの山にある田んぼに行くとき

は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんが言つて

いました。今と昔では、子供は、一日弁当持ちで行くので、私のばあちゃんは小学校

に生まされました。このころはみんな農家で、今とは違つて、陰で泣いていた時もあつて、陰で泣いていた時もあつ

いました。

取材ノート

小椋 茉悠さん
(只見・小林)で聞く

祖母 ノリ子さん
(昭和21年 5月7日生)

孫 茉悠さん
(平成8年 1月3日生)



Q..この写真は、子守しているところですか?

ノリ子..それは今

の町長さん。子どもが好きだったから、"ぶつぶつ

やれ"って言つた

の。

Q..ぶつぶつやれ"というの?

ノリ子..年寄りが

子守しているところに行つて、"ぶつ

ちがいい?

つえやれ"つて、「おんぶさせてください」と。町長さんの家は隣近所だった

ので子守のお手伝いをしたんです。

Q..家に帰りたくなつて陰で泣いていた、

というの?

ノリ子..一日中の子守はきつかったん

だべ、小さかつたから。山で子守して

たら家に戻りたくなつたんだべ。

Q..子ども達は今、手伝いをしなくなつたのでは?

ノリ子..手伝いをさせたほうがいいかな、とも思うけれど、部活とかで忙しそうだから無理かな。

Q..今と昔、どちらが子どもにとつて幸せでしよう?

ノリ子..昔の方がのんびりして、休み

何か追いまくられているような感じがして。どつちが幸せなんだか……。

Q..昔の写真を前にして、孫さんと話

をするのは初めてですか?

ノリ子..初めてでした。昔のことを話すと、不思議そうに聞いていました。



Q..ばあちゃんからお話をきいてみてどうでした?

茉悠さん..今とは違う親子関係、勉強

よりは家の手伝いをするとか、家族の

霧囲気の違いを感じました。

Q..この写真を選んだ理由は?

茉悠さん..町長さんが、「オレとばあちゃんが写っている写真があるから、書い

てくれないか」と言われて書きました。

Q..ばあちゃんが子どもの頃と今とどつ

ないような気がする。

文責..菅 敬浩

奥会津石仏巡礼

思索する弥勒菩薩の膝元に供えられた柿の実が、現世の秋の陽を映している。仏の眼差しは遙かかなたの空。

写真・山浦芳明



旬の食材

赤カブ

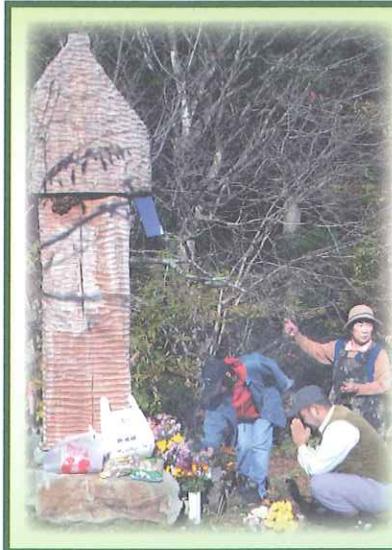
館岩に300年以前から伝わる伝統野菜。美しい赤い色は、館岩以外の土地で育てると白く変化してしまうという不思議なカブ。かつては救荒作物や甘味源として用いられた時代もあった。収穫期を迎える甘酢漬けの生産販売も活発になっている。

お問い合わせは、南会津町館岩総合支所振興課 0241-78-3330



虫供養

虫供養塔に掲げられた紙塔婆が秋風にひらめく。11月10日、三島町早戸地区の方々は、一年間に命を奪ってしまった虫や小さき生き物たちを供養するために、手に手に花と線香を携えて、鉢を先頭に塔を詣でる。お参りを終えると、供えた御護符の菓子をみんなで食べて歓談する。秋の日の風物詩だ。



なつかしい風景

写真・文 竹島 善一

庭先を流れる清流で磨き上げられた大根とカブ。長い冬に備えて屋内に蓄える準備だ。リヤカーで足りる量と範囲で、大方の用をまかなう。



Q方言クイズ

クイズに答えて奥会津の地場産品を貰おう！

問題：次の方言の意味は何でしょう？

「ぶつつえやれ」

ヒント：p2、聞き書きを参照下さい。

正解者の中から抽選で2名様に、金山町の「味噌」5kg入りプレゼントいたします。

●応募方法：官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先：〒969-7511

福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979

奥会津書房 宛

●応募締切：2010年12月15日消印有効



※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせて頂きます。※クイズの答えは次号60号で発表いたします。

◎58号「ちょいちょい」の答え：ときどき

たくさんのご応募ありがとうございました！

奥会津振興センターより

①奥会津人材育成講座の開催予定（1月までの予定のみ掲載）

各コース 3000円（1回 500円）

事務局の宇麻クラブ（0241-57-2240）へお申し込みください。

●コミュニティーリーダー養成コース (全8回 講義時間約3時間)

回数	日時	場所	講師
第1回	11月25日(木) 午後2時～	只見地区センター	若澤 寿一氏
第2回	12月 9日(木) 午後3時～	〃	古川 猛氏
第3回	12月 10日(金) 午後1時～	〃	〃
第4回	12月 17日(金) 午後1時～	〃	貝沼 航氏
第5回	1月 31日(月) 午後1時～	〃	菅家 博昭氏

②着地型観光・農泊紹介パンフレット作成のためワークショップ全体会

日時 12月14日（火）午後2時～

場所 三島町民センター2階 視聴覚室

※旅館・民宿、タクシー業の方はお集まりください。

●案内人養成コース

(全12回 講義時間約3時間)

回数	日時	場所	講師
第1回	12月 1日(水) 午前9時～	金山町開発センター	安ヶ平彦氏 時田 真弓氏
第2回	12月 1日(水) 午後1時～ (只見川流域住民対象)	〃	新国 勇氏
第3回	12月 8日(水) 午後1時～ (只見川流域住民対象)	〃	岡田 友子氏
第4回	12月 15日(水) 午後1時～ (只見川流域住民対象)	三島町民センター	森 幸彦氏
第5回	12月 22日(水) 午後1時～ (只見川流域住民対象)	〃	角田 伊一氏
第6回	1月 12日(水) 午後1時～ (只見川流域住民対象)	〃	佐々木良生氏
第7回	1月 19日(水) 午後1時～ (伊南川流域住民対象)	伊南総合支所3階	新国 勇氏
第8回	1月 26日(水) 午後1時～ (伊南川流域住民対象)	〃	長尾 修氏

我が家 古い写真



37年ほど前、我が家家の屋根の「さしがや」をしている所を撮った写真です。以前掲載された「懐かしい風景」を見て思い出しました。

（南会津町・湯田英治さん）

11月中旬～1月中旬

奥会津イベント情報

日 時	イ べ ン ト 名	町村名	場 所	問 合 せ
11月13日(土) 午後4時	新そば祭り	檜枝岐村	尾瀬の郷交流センター	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
11月29日(月) 午後3時	おっかの昔ごつお	檜枝岐村	檜枝岐村東雲館	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
12月5日(日) 午後6時～(開場 午後5時30分)	南山義民喜四郎伝	館岩地域	御蔵入交流館	息吹公演事務局 0241-78-7077
12月18日(土)～	会津高原たかつえスキー場オープン	館岩地域	会津高原たかつえスキー場	0241-78-2220
12月18日(土)	尾瀬檜枝岐温泉スキー場オープン	檜枝岐村	尾瀬檜枝岐温泉スキー場	0241-75-2351
平成22年12月20日(月)～ 平成23年3月31日(木)	只見町スキー場オープン	只見町	只見スキー場	只見スキー場 0241-82-2304
平成22年12月23日(祝・木)～	フェアリーランドかねやまスキー場オープン	金山町	フェアリーランドかねやまスキー場	オープン前：金山町活性化センターこぶし館 0241-55-3334 オープン後：フェアリーランドかねやまスキー場 0241-54-2022
12月23日(祝・木)～	柳津温泉スキー場オープン	柳津町	柳津温泉スキー場	跡やないづ振興公社 0241-42-2302
12月23日(祝・木)～	会津高原南郷スキー場オープン	南郷地域	会津高原南郷スキー場	0241-73-2111
12月23日(祝・木)～	会津高原高畑スキー場オープン	伊南地域	会津高原高畠スキー場	0241-76-2231
1月1日(祝・土)	元朝詣り	柳津町	福満虚空藏尊圓藏寺	柳津観光協会 0241-42-2346
1月7日(金)	七日堂詣り	柳津町	福満虚空藏尊圓藏寺	柳津観光協会 0241-42-2346
1月14日(金)	鳥追い	三島町	桧原・滝谷地区	三島町教育委員会 0241-48-5599
1月14日(金) 午後6時	歳の神	檜枝岐村	檜枝岐村上ノ原地内	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
1月15日(土)	サイの神	三島町	町内各地区	三島町教育委員会 0241-48-5599
1月15日(土)	歳の神	館岩地域	八絆・湯ノ花地区	南会津町観光協会館岩観光センター 0241-78-2546
1月15日(土)～16日(日)	自然学校 in 南会津	伊南地域	古町地区ほか	南会津町観光協会伊南観光センター内 自然学校 in 南会津事務局 0241-76-2517

各地で伝統行事が行われます!! (小正月：1月15日) サイノカミ：各町村



発 行：只見川電源流域振興協議会（柳津町・三島町・金山町・昭和村・只見町・南会津町（南郷、伊南、館岩地域）・檜枝岐村）

発行日：11月15日発行（年5回発行）事務局：〒969-7511 福島県大沼郡三島町町民センター（奥会津振興センター内）TEL.0241-48-5525

<http://www.okuizumi.net> webmaster@okuizumi.net 編 集：奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下 TEL.0241-52-3580

★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

読者コーナー

お問い合わせ

埼玉に住んで30年という歳月が流れた。忙しい中に大切なものを見失っているという気がする。「奥会津だより」を読むと何か心が和むのはなぜだろうか？（埼玉県小川町G.Sさん）

とても読みごたえがあります。とりわけ「こども聞き書き」はとても重要なコーナーだと思います。次世代を担う若者たちこそ、歴史をしてべきであり、それを肉親を通じて改めて学ぶという機会はとても良いと思いました。（さいたま市S.Sさん）

毎号楽しみに拝読しております。おばあちゃんとお孫さん、一緒に収穫を喜んでいる姿が特に印象に残りました。（新潟市Y.Uさん）

奥会津だより
無料送付の
ご案内

ご希望の方は事務局まで発送先（ご住所・お名前）をご連絡ください。

問い合わせ先：只見川電源流域振興協議会事務局

TEL.0241-48-5525 FAX.0241-48-5575

E-mail.webmaster@okuizumi.net

この冊子は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。